

I 事業別概要

総 括

1 地域健診(市町村)

2 職域健診(事業所)

3 人間ドック

4 その他

5 特定保健指導

6 各種がん検診等

総括

＜主な集団検診・検査受診者数＞

市町村、事業所等の委託を受け、検診・検査事業を弘前大学大学院医学研究科、保健所、医師会及び医療機関の協力・指導のもとに次のとおり実施した。

前年度と比較し、検診の分野では胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診等で減少が見られ、全体では2,126人の減少となった。また、受託検査等では、全体で2,462件の減少となった。

検診及び検査等総括表（総合健診センター及び附属あおり人間ドックセンター及び附属あおり健康管理センター）

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
1 結核検診	151,829	150,635	146,220	142,630	148,539	5,909
2 肺がん検診	90,228	88,832	79,559	82,939	83,854	915
3 特定健康診査等	57,159	56,176	45,526	49,053	49,529	476
4 胃がん検診	81,031	77,444	66,879	69,425	69,185	△ 240
5 子宮がん検診	39,406	39,168	35,144	37,831	35,133	△ 2,698
6 乳がん検診	24,542	24,540	20,691	23,109	21,765	△ 1,344
7 大腸がん検診	103,483	104,053	94,806	97,449	97,823	374
8 前立腺がん検診	22,109	21,815	18,689	19,470	19,234	△ 236
9 健康保険協会管掌健診等	23,392	23,634	22,464	23,327	19,433	△ 3,894
10 定期健康診断	69,221	69,220	66,728	67,648	68,354	706
11 学校心臓病検診	10,560	10,324	14,363	13,871	13,453	△ 418
12 骨密度測定検診	9,065	9,296	7,558	8,354	8,424	70
13 腹部超音波健診	11,401	11,463	11,502	11,830	12,201	371
14 人間ドック	5,077	5,188	5,261	5,346	5,691	345
小 計	698,503	691,788	635,390	652,282	652,618	336
15 検査受託検診	0	0	0	0	0	0
16 細胞診受託検査	28,471	26,206	25,452	25,521	23,491	△ 2,030
17 胃がんフィルム受託読影	*	*	*	*	*	*
18 特定保健指導	2,493	2,368	2,174	1,969	1,537	△ 432
小 計	30,964	28,574	27,626	27,490	25,028	△ 2,462
合 計	729,467	720,362	663,016	679,772	677,646	△ 2,126

検診及び検査等総括表（附属あおり健康管理センター）

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
1 健康保険協会管掌健診	13,297	13,549	13,411	13,584	13,669	85
2 定期健康診断	7,469	7,612	7,610	7,404	7,322	△ 82
3 その他保険者の特定健康診査	233	225	188	182	172	△ 10
4 ドック	624	587	560	584	626	42
合 計	21,623	21,973	21,769	21,754	21,789	35

* 平成20年度から政府管掌保険生活習慣病予防健診が全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診に改まった

地域検診受診者数年次推移

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
1 結核検診	51,094	50,943	44,142	46,662	47,177	515
2 肺がん検診	68,799	67,623	56,159	59,705	60,447	742
3 特定健康診査等	57,159	56,176	45,526	49,053	49,529	476
4 胃がん検診	48,921	45,498	35,730	38,401	38,085	△ 316
5 子宮がん検診	34,854	34,561	30,513	33,124	30,423	△ 2,701
6 乳がん検診	20,367	20,398	16,495	18,864	17,421	△ 1,443
7 大腸がん検診	66,302	65,589	56,113	58,673	58,757	84
8 前立腺がん検診	12,700	11,772	9,449	9,919	9,398	△ 521
9 骨密度測定検診	5,639	5,862	4,301	4,965	4,810	△ 155
10 腹部超音波健診	403	357	375	383	424	41
合 計	366,238	358,779	298,803	319,749	316,471	△ 3,278

職域検診受診者数年次推移

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
1 結核検診	100,735	99,692	102,078	95,968	101,770	5,802
2 肺がん検診	21,429	21,209	23,400	23,234	23,407	173
3 胃がん検診	32,110	31,946	31,149	31,024	31,100	76
4 子宮がん検診	4,552	4,607	4,631	3,110	4,710	1,600
5 乳がん検診	4,175	4,142	4,196	4,245	4,344	99
6 大腸がん検診	37,181	38,464	38,693	38,776	39,066	290
7 前立腺がん検診	9,409	10,043	9,240	9,651	9,836	185
8 健康保険協会会掌健診等	23,392	23,634	22,464	23,327	23,624	297
9 定期健康診断	69,221	69,220	66,728	67,648	68,354	706
10 学校心臓病検診	10,560	10,324	14,363	13,871	13,453	△ 418
11 骨密度測定検診	3,426	3,434	3,257	3,389	3,614	225
12 腹部超音波健診	10,998	11,106	11,127	11,447	11,777	330
13 人間ドック	5,077	5,188	5,261	5,346	5,691	345
小 計	332,265	333,009	336,587	331,036	340,746	9,710
13 検査受託検診	0	0	0	0	0	0
14 細胞診受託検査	28,471	26,206	25,452	25,521	23,491	△ 2,030
15 胃がんフィルム受託読影	*	*	*	*	*	*
小 計	28,471	26,206	25,452	25,521	23,491	△ 2,030
合 計	360,736	359,215	362,039	356,557	364,237	7,680

* 附属あおもり健康管理センター受診者数は平成19年度から加算している

定期健康診断受診者数年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
定期健康診断						
A コース	12,814	13,112	12,719	13,130	13,498	368
B コース	*	*	*	*	*	*
Cコース	45,124	45,066	44,552	44,920	44,816	△ 104
その他	11,283	11,042	9,457	9,598	10,040	442
合 計	69,221	69,220	66,728	67,648	68,354	706

学校保健受診者数年次推移

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
結核検診（職域再掲）	17,414	16,569	18,997	15,427	15,259	△ 168
尿検査	2,543	2,397	1,704	1,573	1,573	0
貧血検査	45	36	26	21	21	0
心電図検査（職域再掲）	10,560	10,324	14,363	13,871	13,453	△ 418
若年者骨検診	467	384	341	461	272	△ 189
合 計	31,029	29,710	35,431	31,353	30,578	△ 775

特定保健指導受診者数年次推移

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
動機付け支援	1,286	1,275	1,153	1,111	1,018	△ 93
積極的支援	1,207	1,093	1,021	858	918	60
合 計	2,493	2,368	2,174	1,969	1,936	△ 33

附属あおもり人間ドックセンター受診者数年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
一日ドック簡易コース	548	541	563	575	596	21
一日ドック標準コース	3,223	3,314	3,405	3,408	3,602	194
二日ドック	98	103	109	108	90	△ 18
その他	1,208	1,230	1,184	1,255	1,403	148
合 計	5,077	5,188	5,261	5,346	5,691	345
再掲	肺がん検診	5,049	5,588	5,234	5,300	342
	胃がん検診	4,577	4,592	4,451	4,439	203
	子宮がん検診	1,641	1,576	1,619	1,597	90
	乳がん検診	2,029	1,950	1,977	1,988	82
	大腸がん検診	4,920	5,038	5,095	5,192	323
	前立腺がん検診	2,817	2,921	2,963	3,027	100
	骨密度測定検診	2,272	2,191	2,221	2,264	215
	腹部超音波健診	5,055	5,167	5,236	5,317	332

健康保険協会管掌健診等年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
全国健康保険協会管掌健康 保険生活習慣病予防健診	17,944	18,391	18,036	18,479	18,807	328
その他保険者の特定健康診査	4,824	4,656	3,868	4,264	4,191	△ 73
合 計	22,768	23,047	21,904	22,743	22,998	255

受託検査者数年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
青森市健康度測定検査	0	0	0	0	0	0
依頼細胞診検査	28,471	26,206	25,452	25,521	23,491	△ 2,030
胃がん検診受託読影	*	*	*	*	*	*
合 計	28,471	26,206	25,452	25,521	23,491	△ 2,030

* 平成20年度からレディース検診を若年者健康診断と改めた

附属あおり健康管理センター受診者数年次推移（職域再掲）

年度							
検診等項目		30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減
全国健康保険協会管掌健康 保険生活習慣病予防健診		13,297	13,549	13,411	13,584	13,669	85
日帰り人間ドック		624	587	560	584	626	42
その他保険者の特定健康診査		233	225	188	182	172	△ 10
小 計		14,154	14,361	14,159	14,350	14,467	117
	A コース	1,568	1,670	1,743	1,706	1,645	△ 61
	B コース	*	*	*	*	*	*
	Cコース	5,728	5,788	5,630	5,557	5,469	△ 88
	その他	173	154	237	141	208	67
	定期健康診断 小 計	7,469	7,612	7,610	7,404	7,322	△ 82
合 計		21,623	21,973	21,769	21,754	21,789	35
再 掲	結核検診	20,791	21,113	20,763	19,919	20,761	842
	肺がん検診	868	897	834	958	1,031	73
	胃がん検診	12,336	12,211	11,781	11,749	11,540	△ 209
	大腸がん検診	14,414	14,666	14,517	14,630	14,828	198
	子宮がん検診	1,296	1,307	1,267	1,324	1,297	△ 27
	乳がん検診	1,072	1,080	1,105	1,168	1,147	△ 21
	前立腺がん検診	2,020	2,158	2,050	2,074	2,025	△ 49
	腹部超音波健診	3,612	3,590	3,559	3,686	3,602	△ 84

<各種検診・検査等別実施状況>

1 結核検診

検診車11台による出張検診とセンター診療所、附属あおり健康管理センター及び附属あおり人間ドックセンターで、原則として65歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村（一般住民）47,177人、事業所75,358人、学校関係15,259人（高校生9,260人、大学生5,265人、その他734人）、施設10,745人、計148,539人で、前年度より5,909人の増加となった。なお2,080人が要精検となり、精密検査結果は、住民検診での精検受診率が74.1%、職域検診での精検受診率が81.6%で主な発見疾患は、結核要観察1人、結核治癒4人、肺がん17人、肺がん疑い58人、他悪性腫瘍14人などであった。

2 肺がん検診

原則として40歳以上の者を対象とするX線間接撮影をベースとし、50歳以上のハイリスク者には喀痰細胞診検査を併せて実施した。

X線間接撮影 受診者は市町村（一般住民）60,447人、事業所23,407人の計83,854人で前年度より915人の増となった。また、受診者の2.2%に当たる1,883人が要精検となり、精検受診率は87.6%であった。主な疾患は肺がん64人、肺がん疑い81人などであった。

喀痰細胞診検査 受診者は市町村（一般住民）767人、事業所1,083人の計1,850人で前年度より132人減少となった。受診者の0.2%に当たる3人が要精検となった。精検受診率は100%であった。主な疾患は、肺がん1人であった。

3 特定健康診査等

健診車5台、機器運搬車4台で、市町村の保健センター等とセンター診療所で原則として40歳以上の者を対象に実施した。受診者（一般住民）は49,529人で前年度より476人の増となった。なお、受診者のうち要医療は9,495人（19.2%）、医療継続は32,249人（65.1%）、要指導7,264人（14.7%）となった。

4 胃がん検診

検診車8台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センターで原則として40歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村(一般住民)38,085人、事業所31,100人の計69,185人で前年度より240人の減少となった。なお、受診者の6.7%に当たる4,605人が要精検となった。精検受診率は78.0%で主な発見疾患は胃がん55人、胃がん疑い8人などであった。

5 子宮がん検診

検診車2台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センターで、原則として20歳以上隔年を対象とする検診をベースとし、40歳以上のハイリスク者の希望者には子宮体がん検診を実施した。子宮頸がん検診受診者は、市町村(一般住民)30,423人、事業所4,710人の計35,133人で、前年度より2,698人の減となった。なお、受診者の1.5%に当たる545人が要精検となった。精検受診率は86.2%で主な発見疾患は子宮がん21人であった。子宮体がんは、頸がん受診者35,133人の0.1%に当たる46人に実施し、要精検は4.3%に当たる2人であった。

6 乳がん検診

検診車3台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センターで原則として40歳以上を対象として乳がん検診を実施した。実施方法として、全年齢マンモグラフィを実施し、人間ドックセンターでは、超音波検診も併用した。受診者は、市町村(一般住民)17,421人、事業所4,344人の計21,765人で、前年度より1,344人の減少となった。なお、受診者の6.0%に当たる1,325人が要精検となった。精検受診率は95.8%で主な発見疾患は乳がん97人であった。

7 大腸がん検診

原則として、40歳以上の者を対象にSPIA法による便潜血検査(2日法)で実施した。受診者は、市町村(一般住民)58,757人、事業所39,066人の計97,823人で前年度より374人の増加となった。なお、受診者の5.0%に当たる4,888人が要精検となった。精検受診率は73.1%で主な発見疾患は大腸がん164人、大腸がん疑い16人などであった。

8 前立腺がん検診

原則として、50歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村9,398人と事業所9,836人の計19,234人で、前年度より236人の減となった。なお、受診者の4.7%に当たる908人が要精検となった。精検受診率は63.2%で主な発見疾患は前立腺がん56人、前立腺肥大370人などであった。

9 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診

全国健康保険協会の委託を受け前年度19,063人より370人増の19,433人に実施し、その29.9%に当たる5,807人が要医療となった。

特定健康診査

職域を対象に、保険者からの委託を受け特定健康診査を4,191人に実施し、受診者の24.1%に当たる1,011人が要医療となった。

10 定期健康診断

事業所の従業員等を対象にコース別に実施した。Aコースで13,498人、Cコースで44,816人、コース外で10,040人。特に労働安全衛生法(35歳と40歳以上)の検査項目を満たしているCコースで104人の受診減となった。前年度に比べて、全体で706人の増となった。受診者の17.0%に当たる11,620人が異常なし、21.9%に当たる14,973人が医療継続、22.5%に当たる15,401人が要医療、38.6%に当たる26,360人が要指導となった。

Aコース 34歳以下の者及び36歳以上39歳以下の者を対象とする。
(胸部X線間接撮影・身長・体重測定・視力検査・聴力検査・血圧測定・尿検査・聴打診)

Cコース 35歳の者及び40歳以上の者を対象とする。
(胸部X線間接撮影・身長・体重測定・視力検査・聴力検査・血圧測定・尿検査・聴打診・心電図検査・貧血検査・肝機能検査・血中脂質検査・腎機能検査)

11 学校心臓病検診(心電図)

受診者は、9,692人で前年度より343人の減となり、要精検は1.75%の170人、要観察は0.50%の49人となった。

※ 受診者には青森市教育委員会の3,761人は含まれていません。

12 骨密度(骨粗鬆症)検診

DXA法(前腕骨骨塩量測定)及び超音波法(踵骨骨量測定)で実施した。

DXA法 市町村(一般住民) 3,855 人、事業所 1,030 人、附属人間ドックセンター 2,479 人の計 7,364 人で前年度より 5 人の増加となった。なお、受診者の 5.8 %に当る 425 人が要精検となった。

超音波法 市町村(一般住民) 955 人、事業所 105 人、若年者 272 人の計 1333 人で、前年度より 123 人の減少となった。なお、受診者の 20.0 %に当る 212 人が要精検となった。

精検受診率は 57.5 %で主な発見疾患は骨粗鬆症 196 人などであった。

13 腹部超音波健診

今年度2村(六ヶ所村、佐井村)から住民健診での実施依頼があり424人に実施し、その13.9%に当る59人が要精検となった。精検受診率は72.9%で主な発見疾患は胆嚢結石症13人、腎嚢胞6人、胆嚢ポリープ4人、肝血管腫2人などであった。

各事業所及び個人受診者で前年度11,447人より330人増加の11,777人に実施し、その9.6%に当る1,134人が要精検となった。精検受診率は59.0%で主な発見疾患は肝血管腫113人、胆嚢結石症97人、肝嚢胞66人、腎嚢胞62人、胆嚢腺筋症59人、脂肪肝46人、腎結石40人などであった。

14 人間ドック

一日ドック 各事業所の委託を受け前年度575人より21人増加の596人に実施し、36.2%に当る216人が要精検簡易コースとなり、25.2%に当る150人が要指導となった。

一日ドック 各事業所の委託を受け前年度3,408人より194人増加の3,602人に実施し、35.3%に当る1,271人が標準コース要精検となり、23.6%に当る850人が要指導となった。

二日ドック 各事業所の委託を受け前年度108人より18人減少の90人に実施し、43.3%に当る39人が要精検となり4.4%に当る4人が要指導となった。

その他 各事業所の委託を受け前年度1,255人より148人増加の1,403人に実施し、32.1%に当る451人が要精検となり、20.0 %に当る281人が要指導となった。

15 受託検査

ア 弘前大学医学部附属病院及び県立中央病院などの各公立病院並びに関係医療機関からの委託を受け、婦人科、呼吸器科、体腔液及びその他の細胞診検査を 23,491 件実施し、前年度より 2,030 件の減少となった。

イ 特定保健指導

県内6市町村国保で動機付け支援 292人と積極的支援 107人、事業所健保 42ヶ所で動機付け支援 726人と積極的支援 811人に実施した。なお、保健指導受診人員は前年度より 432人少なかった。

附属あおもり健康管理センター（再掲）

(1) 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診

全国健康保険協会の委託を受け被保険者を対象に、生活習慣病予防健診と付加健診、子宮がん検診、乳がん検診を併せて実施した。被保険者13,669人が受診し前年度より85人の増加となった。

(2) 定期健康診断等

各事業所の従業員等を対象にAコース 1,645人、Cコース 5,469人、コース外 208人、合計 7,322人を実施し、前年度より 82人の減少となった。

(3) ドック

共済組合健康保険等の契約事業所に対し、日帰りドックを 626人実施し前年度より 42人の増加となった。

(4) その他保険者の特定健康診査

職域を対象に、保険者からの委託を受け特定健康診査を 172人に実施し、前年度より10人の減少となった。